

おもしろい本 みつけたよ



『おうだんぼどうの
ムッシュトマーレ』
香坂 嘉幸 フェリケエツコ 絵



ミムラ マサミ・イラスト

発行／富山市教育委員会生涯学習課
富山市 P T A 連絡協議会

編集／良書特別委員会
発行日／平成28年12月1日

低学年におすすめ

いつもいっしょうけんめい
「こぶたのピクルス」

小園さち文
夏目ちさ絵

ピクルスは、こぶたの男の子。朝、学校へいく時、おかあさんが「わすれ物はないかい？」とききます。「だいじょうぶだよ」とこたえるピクルスですが…。

（福音館書店 本体1,600円）



しあわせなきもちになれたよ
「びっぼのたび」

刀根里衣 著

びっぼは、ひとりぼっちのカエル。さみしくてねむれない夜は、ひつじをかぞえます。ある夜、小さなひつじに出会い、12カ月のゆめのたびに出かけます。

（NHK出版 本体1,600円）



きみにも きこえているかな？
「おはなし きょうしつ」

さいとうしのぶ 作・絵

いつもつかっている、えんぴつ、ふではこ…が、どんなことをはなしているのか、ちよつときいてみよう。くすつとおもしろいおはなしがいつばいだよ。

（PHP研究所 本体1,200円）



ふしぎな力のせかいへ ようこそ
「おんみょうじ 鬼のおっけぼ」

夢枕獏 作
大島妙子 絵

おんみょうじ安倍清明が子どもころのお話。ある夜、鬼のむれがあらわれおそってきた。このままでは食べられてしまう。さあ、どうする清明！

（講談社 本体1,400円）



つよいおもいがつうじます
「ライオンのひみつ」

マーガレット・ワイルド文
リトバ・ボウティラ 絵
木坂涼 訳

図書館の入口に、すわっている石のライオン。こわいかおをしているので、だれもちかよりません。でも一人だけライオンにびつたりくっついてる女の子がいます。

（国土社 本体1,400円）



えがおのことはがいったりきたり
「あひるの手紙」

朽木 祥作
ささめやゆき 絵

「いちねんせいのみんなへ」とかいてある手紙には、「あひる」とだけかいてありました。だれからきた手紙かな。みんなは、どんなへんじをかくのでしょうか。

（佼成出版社 本体1,200円）



中学年におすすめ

ノン、ノン、ノン

「おうだんぼどうのムッシュトマーレ」

香坂直作

フィリケえつこ 絵

わたしの名はムッシュ・トマーレ。おうだんぼどうの見はり番です。心のなかの信鳥が青になっていないときにわたると、まよいの国にまざれこんでしまいますよ！

(小学館 本体1, 300円)



ゆうへは宇宙人に九九を教えました
「先生、しゅくだいわたししました」

山本悦子 作

佐藤真紀子 絵

ゆうすけのクラスは毎日しゅくだいが出る。でも、しゅくだいがないできなかったわけを上手な楽しいウンで言い訳できたなら、えりこ先生はおこらないんだって。

(童心社 本体1, 100円)



皇帝の冠がお前を待っている
「大力のワーニヤ」

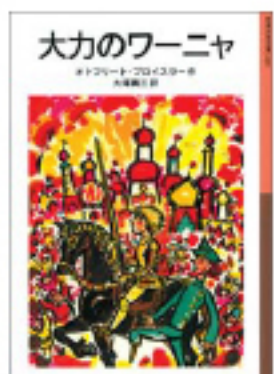
オトフリート・プロイスラー 作

堀内誠一 絵

大塚勇三 訳

ワーニヤは、ヒマワリの種しか食べず一言も口をきかすにかまどの上で七年間なまけることで大力を得た。怪物や魔女と戦いながら白い山々のかなたをめざす。

(岩波書店 本体720円)



大切な「マブイ」
「あの日とおなじ空」

安田夏菜 作

藤本四郎 絵

夏休みにダイキは沖繩のひいばあちゃん家を訪れた。仲良くなったキジムナーに導かれるように、ふしぎな穴にタイムスリップ。そこは戦争中の沖繩だった。

(文研出版 本体1, 200円)



大人になってもともだち
「ふしぎなともだち」

たじまゆきこ 作

ほくが転校してきた島の小学校には、やつくんというふしぎな子がいた。ひとりごとを言い、勝手な行動をするやつくん。けれどクラスの子は彼にとってもやさしい。

(くもん出版 本体1, 500円)



高学年におすすめ

赤いペンが紡ぐ不思議な物語

「赤いペン」

澤井英穂 作

中島梨絵 絵

赤いペンの都市伝説を調べ始めた内気な少女夏野。個性的な人たちの協力を得て、人から人へと旅をするペンの謎を追ううちに、意外な事実が...

(ラレーベル館 本体1, 400円)



大丈夫、きみを守ってみせる
「シャイローがきた夏」

シャイローがきた夏

フィリス・レイノルズ・ネイラー 著

さくまゆみこ 訳

岡本 順 画

近所の嫌われ者シャドに虐待されている、かわいそうな子犬のシャイロー。家族の反対を押し切つて、はくはこつそりシャイローを助けることを決心する。

(あすなろ書房 本体1, 300円)



あいつらに勝ちてーっ！
「自転車少年」

自転車少年

横山充勇 著

黒須高彌 絵

転校生の颯太は、吉平・晴美とチームを組み、四万十川沿いを走る自転車レースに参加することになる。果たして優勝候補の南小チームに勝てるのか。その作戦は?

(くもん出版 本体1, 500円)



見てくれて、ありがとう
「だれにも話さなかった祖父のこと」

だれにも話さなかった祖父のこと

マイケル・モーバーゴ 文

ジエマ・オチャラハン 絵

片岡しのぶ 訳

大人たちは、戦争で顔に大火傷をおった祖父を、「じつとみるな。」と言つた。そんな祖父と二人で過ごした夏休み。初めて祖父が語った戦争の記憶と想いとは。

(あすなろ書房 本体1, 400円)



平安時代のファンタジー
「酒天童子」

酒天童子

竹下文子 著

平沢下戸 絵

千年の昔、勇者源頼光が四天王と呼ばれる家来たちを従え、京都をおびやかす酒天童子ら物の怪たちに立ち向かう。不安におびえる人々を救うヒーロー達の物語。

(偕成社 本体1, 500円)



中学生におすすめ

蓮の花の香りにいざなわれて
「夏の朝」

本田昌子 著
木村彩子 画

中二の莉子は、祖父の一周忌で亡き母の故郷へ向かう。蓮池のある古い家で亡き祖父と出会った莉子は、過去と現在を行き来するようになる。

(福音館書店 本体1、700円)



わたしの心は自由です
「わたしの心のなか」

シヤロン・M・ドレイパー 著
横山和江 訳

わたしはメロディ。生まれてからずっと脳性まひで話すことができないの。でも記憶力は抜群！十歳の時、機械のおかげで言葉が出るようになった。そして仲間が...

(鈴木出版 本体1、600円)



それぞれの道へ
「石の神」

田中彩子 著
一色 画

一流の石工をめざして修行に励む寛次郎。そこに天才肌の申吉が現れる。やがて二人は、心血をそそいで地蔵を彫る勝負をすること。二人の成長と友情を描く。

(福音館書店 本体1、500円)



不思議で切ない九つの物語
「ウェストール短編集」

真夜中の電話
ロバート・ウェストール 著
原田勝 訳

毎年、クリスマス夜の夜に電話をかけてくる女性の正体は... (真夜中の電話)。短編の名手として知られるイギリス人作家の作品集。表紙絵は宮崎駿。

(徳間書店 本体1、600円)



黒砂糖系元気少女
「風味」

まはら三桃 著

風味は老舗和菓子店の娘。ささいなすれ違いから部活動に目を背け、今日も店の手伝い。和菓子に本気で向きあう家族を見て、自分のやりたいことは何かに気づく。甘いお菓子もたくさん出てきます。

(講談社 本体1、400円)



希望の手紙を書きつづる
「リフカの旅」

カレン・ヘス 著
伊藤比呂美 西更 訳

主人公は十二歳のユダヤ人の少女。一九一九年、ロシア兵の迫害を逃れて家族とともにウクライナからアメリカを目指す。人との出会いと別れを通して少女から大人へ。

(理論社 本体1、400円)



きらきらした夏休み
「ペンダーウィックの四姉妹」

夏の魔法
ジーン・バーズオール 著
代田亜香子 訳

四歳から十二歳までの個性豊かな四姉妹。植物学者のお父さんと一緒に過ごすコテージで、お屋敷の住人たちと出会う。夢と悩み、喜びあふれる夏の物語。

(小峰書店 本体1、600円)



幸運の鍵をうけついで
「希望の海へ」

マイケル・モーバーゴ 著
佐藤果実夢 訳

第二次世界大戦後、アーサーは戦争孤児としてイギリスからオーストラリアへ強制的に送られ、過酷な人生を歩む。月日は流れ、その娘アリーのとつた行動とは？

(評論社 本体1、680円)



～良書特別委員会では～

「良書特別委員会」は、富山市教育委員会生涯学習課から富山市PTA連絡協議会に活動を委託された特別委員会です。親子で親しむ読書普及活動に貢献することを目的として、平成9年より活動しています。委員は、市内の各小中学校を通して広くPTA会員から募集しています。

子どもの本の好きな方、一緒に活動しましょう。

連絡先：富山市PTA連絡協議会事務局 TEL076-411-7901

～市立図書館で本を展示します～

平成28年12月3日(土)から12月26日(月)まで、富山市立図書館本館3階 児童図書フロアにて、「おもしろい本みつたよ」第20号で紹介した本を展示します。ぜひ、実際に本を手にとってみてください。

最新号とバックナンバーは、富山市PTA連絡協議会のHPで見ることができます。

富山市P連

検索





知らないことがこんなに「ぜんぶわかる! モンシロチョウ」
 新編 李著
 監修 鎌太郎 監修
 著 鎌太郎
 よく知っているつもりなのにモンシロチョウ。でも、感覚はにおいがわかるし、前足は葉っぱの味を覚えられる。スーパーセンサーが体の中いっぱいあるんだって。
 (ポプラ社 本体2,000円)



育てて、発見! 「ジャガイモ」
 石倉 ヒロユキ 写真・絵
 真木 文絵 文
 イモといえは、同じグループだと思っていたけど、じつはジャガイモはナスの仲間。種イモを植えてから食べるまで、ジャガイモがまるごとわかって楽しい。
 (福音館書店 本体1,200円)



「食べているのは生きものだ」
 おやつはラムネも、グミも?
 森枝 卓士 文・写真
 あなたが食べているものは何だろう? 塩をのぞけば、食べものはすべて生きものから作られている。たくさん命のおかげで生きていくことを、忘れないでほしい。
 (福音館書店 本体1,300円)



「みんな知りたい! ドクターイエローのひみつ」
 阪田 守著
 時刻表にない、お客をのせない黄色の新幹線。レールのゆがみや電気の異常を走りながらチェックする。安全で快適な運行を、世界にほこる技術を支える。
 (講談社 本体1,200円)



「大津波のあとの生きものたち」
 永幡 嘉之 写真・文
 大津波で堤防がこわれたためにもともとの海辺の姿がよみがえった。けれども、安全な暮らしを守る土木工事が、二度と手にできない豊かな自然を消し去った。
 (少年写真新聞社 本体1,400円)



「うんちの正体」
 坂元 志歩著
 豊 巨郎 絵
 ばつちいといわれがちな「うんち」には、肥満や好き嫌いに影響する「菌」がいる。体の中の千兆個の菌の実力を知れば、きつと「うんち」を見直そう。
 (ポプラ社 本体1,300円)



「戦争するってどんなこと?」
 ふと感じる疑問も大切に
 C・ダグラス・ラミス 著
 アメリカの元海兵隊員だった著者が質問に答える形で、戦争の事実を明らかにしてくれる。知るところを手がかりに、戦争と平和について考えつづけていこう。
 (平凡社 本体1,400円)



「光と音のない世界で」
 ぼくの使命は「生きること」
 福島の東大教授・福島智物語
 池田 まき子 著
 3歳で右目、9歳で左目を失明。18歳で両耳の聴力を失ってしまう。徐々に世界が閉じていく恐怖の中、福島教授は残った感じる力で、言葉と生きる意味を取り戻していく。
 (岩崎書店 本体1,400円)

良書特別委員会

- | | | | |
|------------------|----------------|----------------|-----------------|
| 委員長 内山 貴代 (附属中) | 委員 小野由美子 (長岡小) | 委員 杉政貴美子 (新保小) | 委員 松井 三枝 (藤ノ木小) |
| 副委員長 井上美友紀 (速星小) | 久保 あき (西田小) | 千代 康裕 (八幡小) | 松田 佳美 (瀬川南小) |
| 岡本 達也 (附属中) | 熊野 晴美 (堀川小) | 高森貴代子 (豊田小) | 本谷美恵香 (山室小) |
| 深山 敦子 (瀬川南小) | 小西さおり (大沢野小) | 竹内 純子 (五福小) | 吉池 豊子 (萩浦小) |
| 会計 嶋之内品子 (速星小) | 齋藤真里江 (附属中) | 栢植 節子 (南部中) | |
| 委員 東 佳子 (新保小) | 酒井ますみ (芝園中) | 永石 寿代 (南部中) | |
| 磯原 知里 (附属小) | 坂口 千明 (奥田中) | 馬場 嘉子 (附属小) | 顧問 庄司 昌弘 (呉羽中) |
| 伊藤美寿穂 (堀川中) | 澤 ユキ子 (鶴取小) | 濱井 美佳 (五福小) | 事務局 木村真智子 (五福小) |
| 井上 薫純 (北部中) | 清水 祥子 (速星小) | 古市 容子 (光陽小) | |
| 大成 佳苗 (附属中) | 菅原 裕子 (西部中) | 本多まさ子 (上滝中) | |